

## 4 宿泊施設の経営方針

### 1) 民間事業者による運営

指定管理者制度（選定はプロポーザル方式）を導入し、民間のノウハウを活用することで、経営の健全化を図る。

### 2) 市運営補助金の不交付

近年の経営状況等から、市からの運営補助（赤字補てん）は実施しない。

利用者数の増加（H21：8,188人 H24：10,331人 +26.2%）

（H25 H24に比較し利用者数 +4.2% +434人）

維持管理費の抑制（H24空調設備改修、プールの夏季限定開催）

京都市職員への優遇廃止（1人当り5,000円～9,000円の割引実施）

交通環境の変化（のと里山海道無料化、北陸新幹線開業など）

#### 【ゆ華の状況】

宿泊客数

（人）

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
宿泊客数	8,188	8,334	10,199	10,331	見込 10,765

売上、費用、営業利益

（千円）

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
事業売上等	110,335	106,124	130,536	133,873	
委託料	15,000				
総売上 A	125,335	106,124	130,536	133,873	
総費用 B	132,440	131,352	149,619	133,009	
営業利益 A-B	7,105	25,228	19,083	864	黒字見込

### 3) 修繕費の抑制

建物本体（屋根、外壁、内装等）の状態は良好であり、大規模な修繕は必要ない状態である。